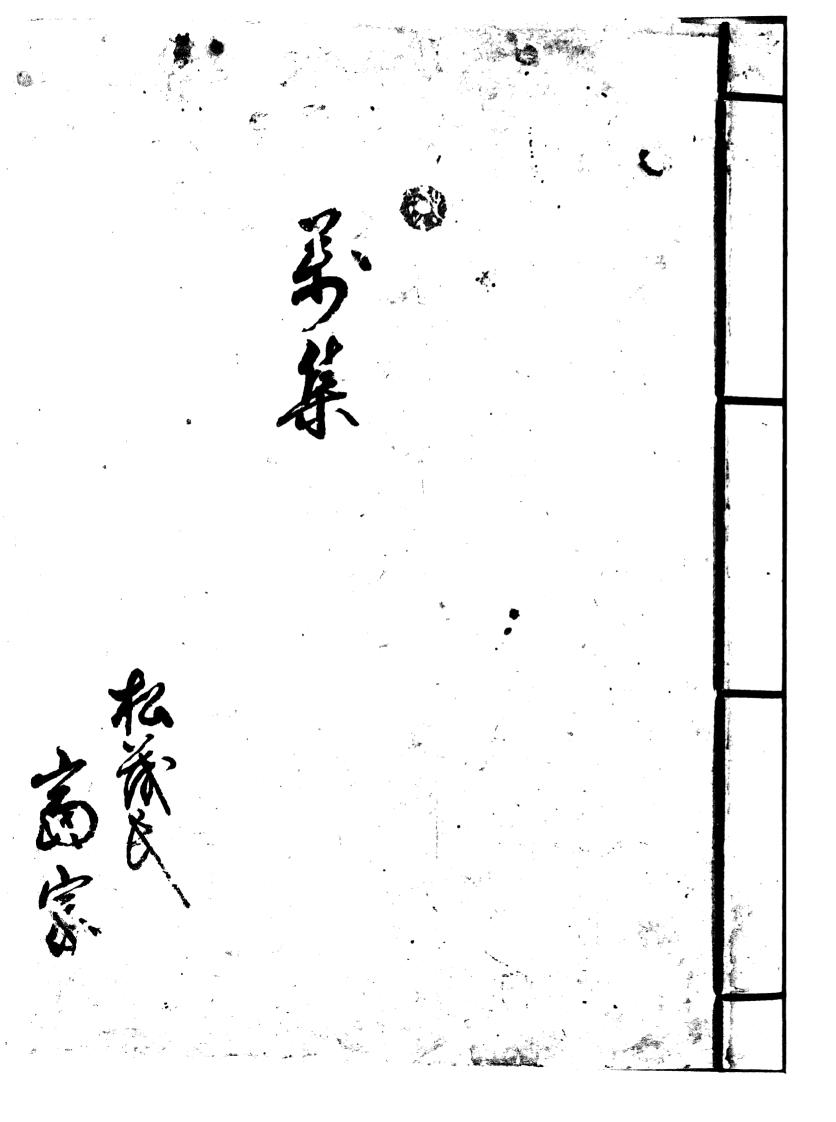
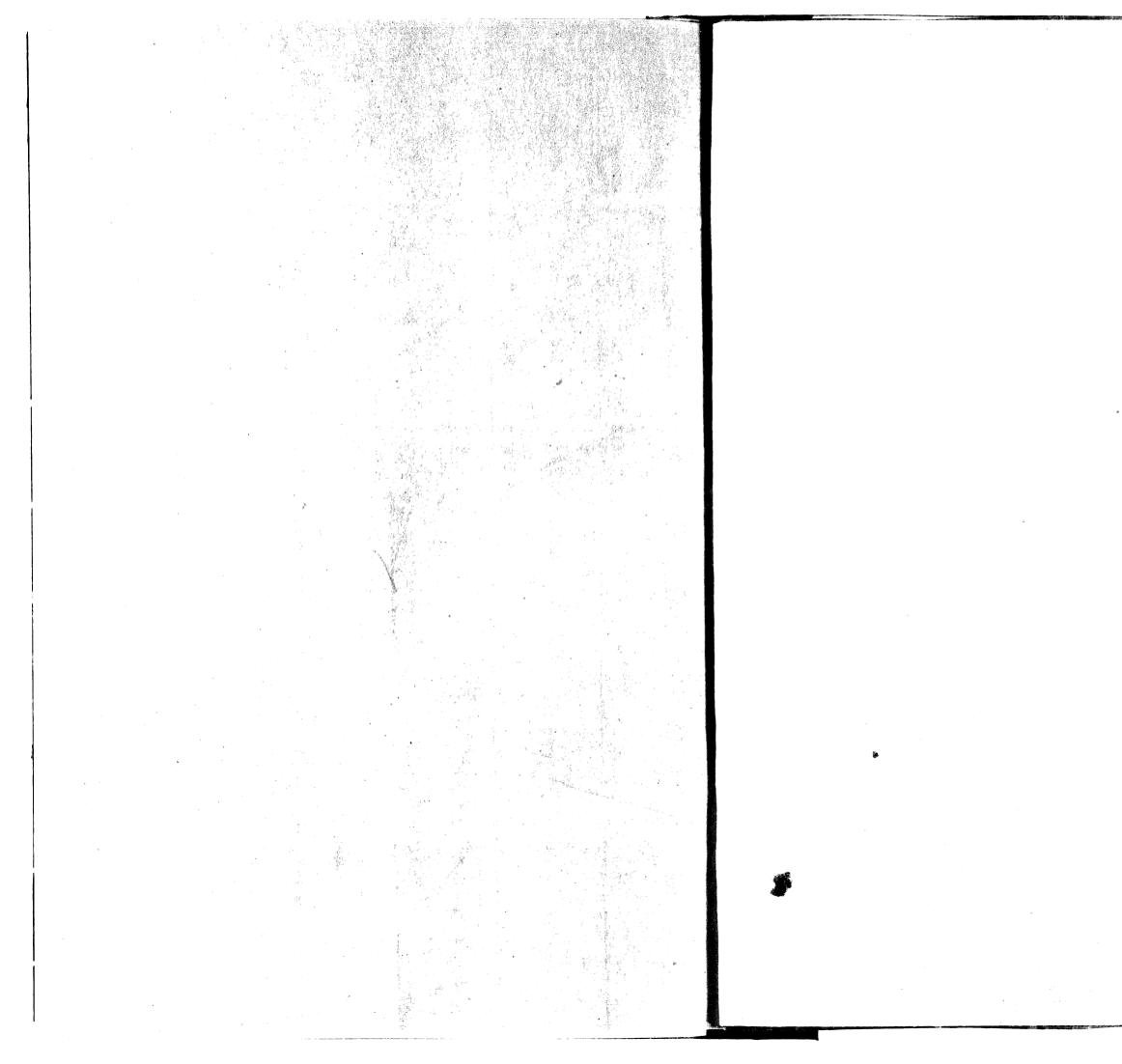


史料カー
0000030 琉球大学附属図
<u> </u>
3
万集
1 册
サイズ: 25.7× 位階歳割並褒美物 行申口御職賦・知 書写

-ド】
書館所蔵
19.0 紙質:楮紙 物規模·品定·御物奉 0行高定等。同治元年



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library





Ŋ B ĥ 活む W AN 周吾 10 私 Ŵ

## Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

Ŕ 多約ま あいをもないるとうないうないうちんはい Ber -「かうるたうなうまいれるでもにはしている たいこととるへのる湯にきま 「おれたのころいてねこのできるあるこまう やとも 内国などれたいろいまし ○怪院識別→愛見を視ろう やこやとうなるとこと いぼうただらい 此政府最近居方例 個好な、成分し、微彩之梅を 酒后回到 Rb おうればていううないてころなろう そうれにですることの内国山に あるのとないのある ないたろうんれたいま (INVIS þ れらて事 るためない 高中 んよくと通いいのう意き ちてかれていたい 記し えい 百年しのないんてわ てい風ん Ċ らずや ましてらいていたるの 通歴る話 と言意 いるいたのなん WŞ 12.2 E a Constant of the second se

ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library

あったかほうろうううあんをもまった こうなれる「影」、ほこうないものであっているか 中ノヤ あいともなられ、あれとなくるいろろろうろしん こうない~陽、陽振行登、ぼうるなを奉え あれっているんとなること、たちいちしょうれい 日ころいいれたる、ほうこれに見、たいともなる るんこないる、おないろういゆられいくほしるん 七風いるれこれあるいれないろんゆうれどん 梅司記法官川的、ぼうるれるのであいとない そろうるんでいういうないくにきるへのるろう 何にていいうれていているのなうちょういとうな をちまへろろろう うちゃくちゃくこうないまや、うれるへいろしょうがいう~ 同次国家福之気、ぼううかな国家、高いえをなな うのろうち るいとなるないれたいとしていとくたいとう 任了时国にも兄家、うちん うちろいうま はられいとくほどは国にもれたできん 祖右同以 但右回以 加えの 四石同以 他有同以 四石石八

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

市るすりゆしれるころのほうをないる 同にちいんないにこころないましている 小学はある「ほうちかなるいもこれるい 日次国家のないというないのであっているこうな あれ、るんでいいなのとくにあんろうしょう 同活馬の小見なりぼうるななる、気をした あへったるいとうま になってありんでもうないことをうちんちめいまう 同に言いるなこれ、ほうるないるい意見を あってうろいろうの るいういいにいいいないないないないとうないとう あれこれましたものというれいとしほうる人のも 漢方記稿こう 發、ぼうるあたころ、このをあたい 物心中事 えいくほうあへろ間にもう 高いをしたえる 、、いていいるな、、うちんでいいまで るんできいうちんいとくしてる人があるかどう とないるいいういれないとにあへろろろうう 他方向八 祖后同以 祖后日八 加名同议 明月日の 他后同队 祖在国门 祖石门

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

ういなくるたこれる、れていなこれにあいるいろ えくあいられ、「たうなん」、私をうなないる ぼろう えいいいでしてにするへろろうない 地有い 日にちいいない、「んていないないないという ちいもでもいいいとしてもううちろいろう それれのれつくほちらへかゆぶり ちいもこれこれくれいといういれたいくほうあん 「「「「「いうない」」のことの「いろうないん」ない あいたこになくるというないてにちまくうち 奉言派をふくろうなるの人気をうなるこれる 日本でいたうれていいとこれを見てきいもって 同次のいいうなくほくこれるいだいたい ゆいやま ころないく、ちのあれれたいとうう、平きにここ ちょうれってほさあんろ物にあり、 但有り 同に言いいなな言なくにいるこれのない、ここで こうもでものあれいている人でいるいですり、 うんほどをまし でちんいいからくほうる人の力的にあるといれたり ちょうくにもあった物によう 祖后间八 うちょうべくろうちなきちょうちょうちんとうかく ۔ بر ان 他后以 他友同以 るない 也有人

ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library

これなえるころういてあることのころをあいろい 和客院は急丁大餐口を動したこと言しんちちを 指示記をうな家で、長いと階級になっていい町方にお法になるになるになったには陸海しいたことになったとう 法子成合世に勝之歌到好重的人物を書きく ほころあゆられいろろし、歌創しんほうう 南江海王、方文の街山中山馬家 若ろあそうははなといくですま まいもろう教をしてもそうちそうん、見たろうないうな あいえていないなどうならしてにて、地を聞い これのいれいるとうほうれるのいうねる あるれびはりんくをありいちをを、まちょうちん ものあきしはいほと いくてきし の行きかられてきるころをしてれていたのです。 ゆきなりまえるちんいなもうところうんう 金のちくりをうしんでかきりしょう うちょう いいんどうちょうくほうかいちきいどいなっといく 附所福之何を行う物ところり刻を得ふして Ne to a V 相応に 家 9 家到き d 1 m m ģ

ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library

法御とくれいれいとうちこうないでれていた 派御之人をうちしたっていたのないろうれる まいもろろんでやっていていたのしていいなくと あたうろうとうとこれのないのちのないないたので あいえしてしたいいでものないとうなどでほう 狐 いいれらえらんないるくの 法を成じんて以後有的以休事を指照これ きると見えいうんですりたー 桃白的いちろうわそうけいほと いく、うちのう りた路気をいれてもくよりしていることをま 祝えれないれる、意いもでもとしてた、南風だ 東後村授を経い、一座して付き法御をうなりうんに言い たのこいれいあめしたがたる別しのにろいろうう 回南をはそんの敵到を存根をちろうを鹿を やけていなくてきかしをえるを読みのに根を見ちのりれ いちころいていていためのいろうちょうないろう うれるこれおいったいろの万代いれるなどのとう 大陸、ふんをうまるこうれていための代きまいを いんらきひはくいれいれどうれんなしんかくでき 附くるきのちろう ほうちんのないないない えいないなるのとろうろうちょういんを \$

Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library

ぼくくなくしとくいれるが、ぼくうちにな、まいもれ 法すくれずううちものにえるほしる政い こととくれてきたれてした。ほうとと あっそ やくもくているこうれくうんとなってい 日にないいいれていたいとろしたいあしかく 祝くうちのになりをあいをなるでもそろうう ちえんとなくまいれたうちになる、死と またられ、「あっとこをきいうれてきないいろう いましいくつううう あんなんと、人間利きなひとうちるとなる ちびるんどを人でからんちれていう あけれ、「うちんんをにんにいることしてきちょう 方気の福気、気いを話を、一個人も多えた際欲 いいれなはくぼうちいいいいいいれを聞いたらち ちいもろうちちちちんしんのいろいいいいろう 日にいてくまうかいとうかけにあくれるゆるな したろうというにいくていいいいいのの いんべんたろういろうれてもののうちんしな いれずれていんとうないをいうないとこれを見て これいれんしっていいいろう はたえい } 9

Digital imag

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

しんがんしんかろくく、読まるけたちとうるに落 必成別家人怪路神子のある人生も見て こうないを、彼うわいっかではました。 ほういう 愛え ふくちんかとくほけまうもろにわる進にちろん ろうろうろうろくいなしてもろしろにをろうう まちに、「ちないいあい」、「ないいなまえ、いろう るくいたりに見るくろいうのなるくろれるの いちないがんちれるとろううないうちくうし はないく、うち、む法へいれるのろうという おく あいも防欲のはれ、いろいま ふしてろらんらというあみういいものからえいほと のぼうちょうろうれてをくちょうちょう いろとは欲をもれていてしつ あれら ゆぶけんしんしていいも見してしてに抱えた 川派人員御僧自己的人人家了一個人 あいとうまし あっかんしんだんとうそうれそうから、るけったん るかられるとんというちのちょうちんないろん 町ちのなるのなる、あいものうくろいうも 派士石は天花城る市にえ、後山自らちをえきれ いにないたいろうちも そうのないがれていいのうれる

ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library

2 Õ i) 出た人 あれたんしんを設法ろうもしていれたいの うんちょう 私送望しばたろう 活生き町方田倉法院也市家天下と次ない ないちちょうちょう 丧意之外 見たいうれま 方でいれるちてきる いるけをとろうにひかしたねるしろうちまろ 「まなしている 「なえたしんころうれしんろいろうれた も見いんがくもういういたきまたいもち、 料 他中家外承他级人中常人院也是你的人 他あの、いんもんにほんをなる 他か家外或他親父か家派也子分言設臣住 いるのできうないたいろうちんしたいろける ふくち 勤民要会对 日本の記る ほうれる :--;) ;;; うちしろしろのけるか 泽実る ふい れる ううまであ いぞうろ

ge  ${f {f C}}$  2008 University of the Ryukyus Library

金彩 11/20 is the l 常使路 W. あんな 22.116. 中国 ゆい気 之间发夜 いませるとせいろに感気をいうろ 3 かえろく るんに言といけること れたとからにろし She in いまと 以 附出事時一萬長長人之后 附いれいますねしまであいれるのか い 附出家、美家に後言 のしてすたいとうないしとう なかるであるをない後にも ういろ 汉马山 御 如気で ちまで言に彼うる 派ちも 後こよ いろう い い い い いちょう 祖とう、そゆまる、れとうう h はるい ならない る際れ 北武 りるう いいいいとろくいと 「なる」でに いわれいれ

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

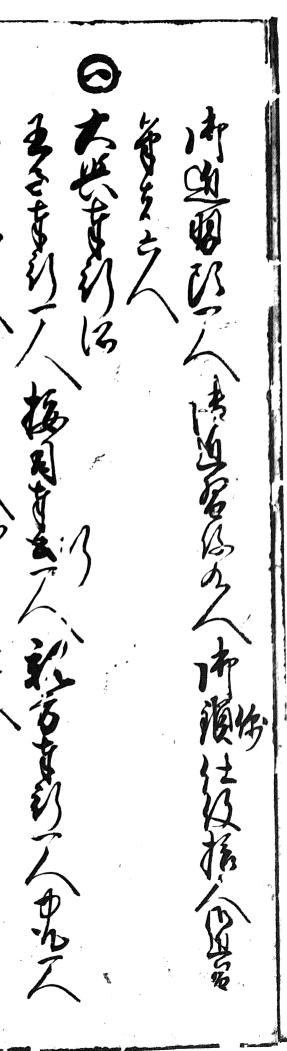
日所以低奉理 E 日本省之内 @ 月江名事 加之頃 れるちて 市医ちち内引あられいいわりてろちに愛天ち 守私派系部门方作用的教的方面要要 小康裡小書院は来自方漏到方言表顧い 日限方 はいうけきをきけわれれる 小言にもよう はうれて同ろうな長ろれていろ 内部のほうえる名私は伝来しいかう桜れ方錦北方 月まる私がくれたう 月まるる勘えるれなるのとうろうろうろうろうろう きんなうに、長具面向仏 れえとしゆういきをきやう れぞうれたんにちろんだいのをにちい うろう いういれんしんなのちょうちんにいっています ちょうれるというもうちょううううちょうのうちょう いちいるひる いわれている 「預え別ろねにち 御風夏方 たちまい 御書院は戦きの眼に見てる 大いれるるはひょう るうちょうのの 月もう勘えれなすりに使いう 有軍 平台化 超法同时很多 液町四町 ふれっていれたしろけろろけろ ころうり、砂梅水湾の動気方 朝殿小御子町に見てきりる 中日下酸酸 5

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

k 肉なりえい 同ないたいく、 同年とれい ほう 6 いてきっちょうい いわん うち院を イガガス 神理 14 田間の くに書んとう とない ちょううう いあい ゆうろ ううくるら J. いわれたる える ゆうう A オもうら 2123 杨 はらう タンブ 白眼子供了 2 結果を書いて 人にほていとうれるとうれる F 「「中国」とう いろうちょう と 「本きろうろう うれるら うろう わえいら 国务 内 なれら は弱くとう したわら 「ちもこくりもののれて 「王に 奴像多い 「ふない」、「あらか R THE T 13/2 P あると たえまく しかんこ NA Ph 人口保入 ころうちん くろれます n

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

6 デス 海肉を いうちい 朝くくちくい 级 南谷古い ゆうちょうろこ 梅国シリノスをちょうしんゆろこんにはこう LA CONTRACT あるうろうろうろう いくううろそくといろくろれころとしい ふりりんごう 「ある うなるい あんっくちょう くましょう うろうろ AD+X-V とれまい うういっ 15 人れるま B 王 T 3 谷 A AN RA あるとろう 右间 けて ちゅうう うちょう 人物物 谷 ううこくたちょう うちろうろう



ge  $^{\odot}$  2008 University of the Ryukyus Library

見て渡い いなう いきけん ろうろ はなる にる そうなう Ŕ NAV S 125 123 Ks tig ANY O 2 2 ĺŹ, わ ちんろうへ 0 后间 大家市门 A. 方问 11 To IR 方同 ちんろう いみとえら ふうちえこ Z 人之 16 うちろく えまを

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

6 0 6 in. A くる村方 怒 殿夜 国公う 伝言いる 星山洛 ちいう ふなるを と わぼ えいう 6 いれえって 间级之后 いる以 中心 ころろうろ いれる 彩 院 完 R. 完 完 ほえこ ろ もして たに、 渡るにたちう とより 百万 「んるこう 完 国子とろて 附初利に見まるころ Vz 観言記 こう見友 梅月初 日東の 14 A: ふっとう いる は以下すう Z 所殿 あば家 ふれや -B 中下 ちんちこう えるけそれる  $\tilde{\mathcal{R}}$ ころれ、水のい う夜 初 いきのぞ Ę 日本 海行师臣王 われっ わちむをと ういていし ふうろこ

Digital image

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

e é 9 À C 他ころいちな 18 18 くるし 源山 The うちょう N/L R 乳 ñ. 气气 k. ( inthe R. N. 國境育 なっていま のえ 轮福奇 日外を 祥家奇 國行 ちいいいろのむしは X やうたれって、 挖冬 なんろ 記名 ちょうろう 自重なるち候南控の記 三人名福日 演入 方初海自 村大君市 中国初 6/ いいうちなな 5 「を要もいけて 家松子らう見と 獨 う家履 以外意 ほん 德山 1000 へっき 家えき 天王守 他林寺 派堂 感服光 (7.1.2 U

ge  ${f {f C}}$  2008 University of the Ryukyus Library

見れらいろぼうわ と派保 なってい 町隅 人口見るの 名天山 るが 風頂言 御村 希美人村 通用万切村 「年」 前国之平家村分なる 前之 F 不同情 天和を 和なくそう村教えら村 神德奇 、平等ちちり村 を水口 スキ ふ思行 、平等こう村 うする 「うちょう 神宫年 テバタ 夜風守 えっらな たとき ほ 親看有 大院 间楼 八下か 袍承 政務教行 临底村 内分 in the second se 订合会议 いいろの くちらつ あえ ちち とちろう 神山 えん山 北村山 神國守 三年同村 ういたと 清山 赤平 ういいろの A SUL ちちちの 临海寺 聖婉手 高山村 火馬 多小场 NO BEL 限地方の

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

金玉が村 太き谷谷 中城村 前空活村 吴我村 我议理的村 与和村、今天依村 同升等村 日気法村 四国之村 谷议村 が次谷山村 やける村 もまてき村 に渡村 院造台村 **冬酒和村** 中家福村 ろとの村 の観地写 的行村 片本村 活川村 天家村 古户利村 いるいのなんろうけ 〇谷渡月の様でう村 天国人了切路守付 うかんにろのもれそうけ 中尾江村路的村 世れ版村 日ろの気 天ちを付 经产行村 南我村 御子村 我没付 平幻行 ふくや村 行為 中との村 大きんら村 るみた おろろ村 赤城村 和初村 あほど村 湖北村 慢望村 为山村 家子村 ある。版材 山溪村 玉砂村 鸿章羽村 北回村二 純瓜村 附為村 法无历村 中城村 とろ村 豪沢村 協谷村 古城村 と宮天村 ふっていけ 香迎村 前例村 极多奇行 もの村 瀬ごほ村 いと村 好野路村 蓋軍村 瀬を付 いていてい 派回村 うてれ

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

日次村 え村 らるい Ł 多初村 易陽村 しれたんけ 大きろゆ 雨によっての 阿愛村 中頃るねそうろの いも村 紀代村 国見村 K BA 南村 家村 して、このないろうけ )衛為の 又もろいろこう村 Ą 活村 ð どれ村 こうふん村 いれぞう 消发村 文は多村 活版村 院的行 田泥村 ちのたう村 ちいねらけ 金马村 国理教行 記の村 国際語万山 Sol Sol わえいうの 川四村 各田村 选家村比地村 多版村 らあ村 天江和村 ろ雨村 るの村 金易比村 村省海村 大就村 うるし村 加不行候的村 沦村 いいいのであり 液ないろい ある後ろち 你已村 逸野考付 多万村 御言村 海狸村 る勝村 B 見軍村 被村 ちりろう 後くちの はきの知 楚州时 多所行 订方村 海田村 ゆま村 不良村 的面村 极被没

ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library

另預村 うれ村 の秋天回いれた 言言村 **从金门**村 平文山村! 就見行 生きた あり印村 おうれ村 朝を付 の見る ち室村 愛南村山 膨村 いえてろのもな いかるのれたかうけ 的代付 访时 多寸 吉谷村 と地で見 行 村 物把著村 利野雪村 あしう村 協出去行 はんだ こい例村 回場村 いなねだ うろうわれ 大田村 ろ村家村 大院村 野子村 中外村 あれ 金いいれ村 金良村 之之 ないれ たし村 皇子が谷村 よこ辺 城村 流見軍村 と此村 御谷山村 長江村 やほう 古燈村 放平村 やりたい 松子村 和我村 记得村 长派村 ふ見の村 法を行 祝石役村 からろ村 大星村 いただ 記代婚村 是非此村 七门村 加利时 好食的村 像石村 比金根村 件原行 好的村 好れ村 此家村 长的村 山肉村 古湖村 医门行 言愛村 川游村 字竖村

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

的村 比影村 湖谷县高川村 法安东行村 朝白村 国建活村 野冬村 秋多村 ~ 能以村 家子村 うち村 ない村 家村 江尾 「有たけ の国野房風切格学村 家行 してき Y ARA 佐村 的时 うろれ 一階と 中國村 うねちょうい 余から方村 多天殿村 深路村 ろいねぞ 本的な村 他民村 近海村 わらろう ういたう村 いろしいろう 平子天村 喜晓代村 No the second 旧村 ふくがね のもない 宿川や るの人 好你村 的常爱村 品村 何 深安村 神心村 美西哥村 花ぞ付 省高县村 市的村 わろけ 赵贤行 ちかんて 源山の日 勢回村 多官村 包村 多 大波名村 肉ぼ村 平多石村 神谷村 和に取け 化成行 ふろ村 を官行 浮华村 我例村 わられるのううち 小わち行きちろ 當天同村 あにかけ 派校村 それ村 院这时 家を後村 Y あむ村 治家村 八陽村 大学など 高厉村 È ころの村

ge  ${f {f C}}$  2008 University of the Ryukyus Library

いわめた 過廠村 むちなん 和比么村 いな村 あまれ 南京な村 る年村にふん村 記れ本ろの ふらが村 ういちの のなめ風切なくた 国人かろの う村 あい村 のメリ の後大 3 うんなられたか 「風気」、「風い話」行 施福村 ちと同村 酒福回村 神室村一些的影村 「風いわれてうけ いな三村 ろいちの 手切付 当时间村 白坚村 多日村 とそれも村 平门村 シャパト に材 日本にある たくにろう ちんあうり きせろうり 大国かの いれっち - あみん村 思え村 大家村 御室村 小福了ゆ そんなのゆ これもうい 深的方村 冈 Ż 高山村 高里村 高篇雕村 仲行村 いあろの 外原州 室村 いう こうろ後村 南殿村 村子村 经到村 石石村 三派居村 自西美村 う成村 ふろう 外方村 いも付 わるアク 不良村 小美村 大見被付 资版村 などを行 天愛村 家庭会村 もなってい 版分对 极村 忆

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

るをいけ Y The se ちる限村 あれ 酒ド 湯 No. R 石平村 その ころろのとう とれる 对 新会 F, 1 旅らのろう 多里村 家政时 便多村 BAN うちわたりに 福地村 67 苏项村 刻版村 地名我村 ちんん 限でのとう付 同愛付 石东村 うろうろ 每重村 家例村 多村 女子村 日にあれ なら村 山城村 努权村 をちいわけ あるれ村 いただ 马村 夜天花 村 译泡村 电多路村 高原军村 と重村市経着村 石成村 いの村 御年村 此刻村 白紫色村 小的方村。 この村 沉平村 武石村 三般村



国金村 町第二小村 祁村 A SA 成万切り 亿 家 合版村 多次版村 面方村 教子马板村 内をう付 りるけ いる日村 高质村 物门村

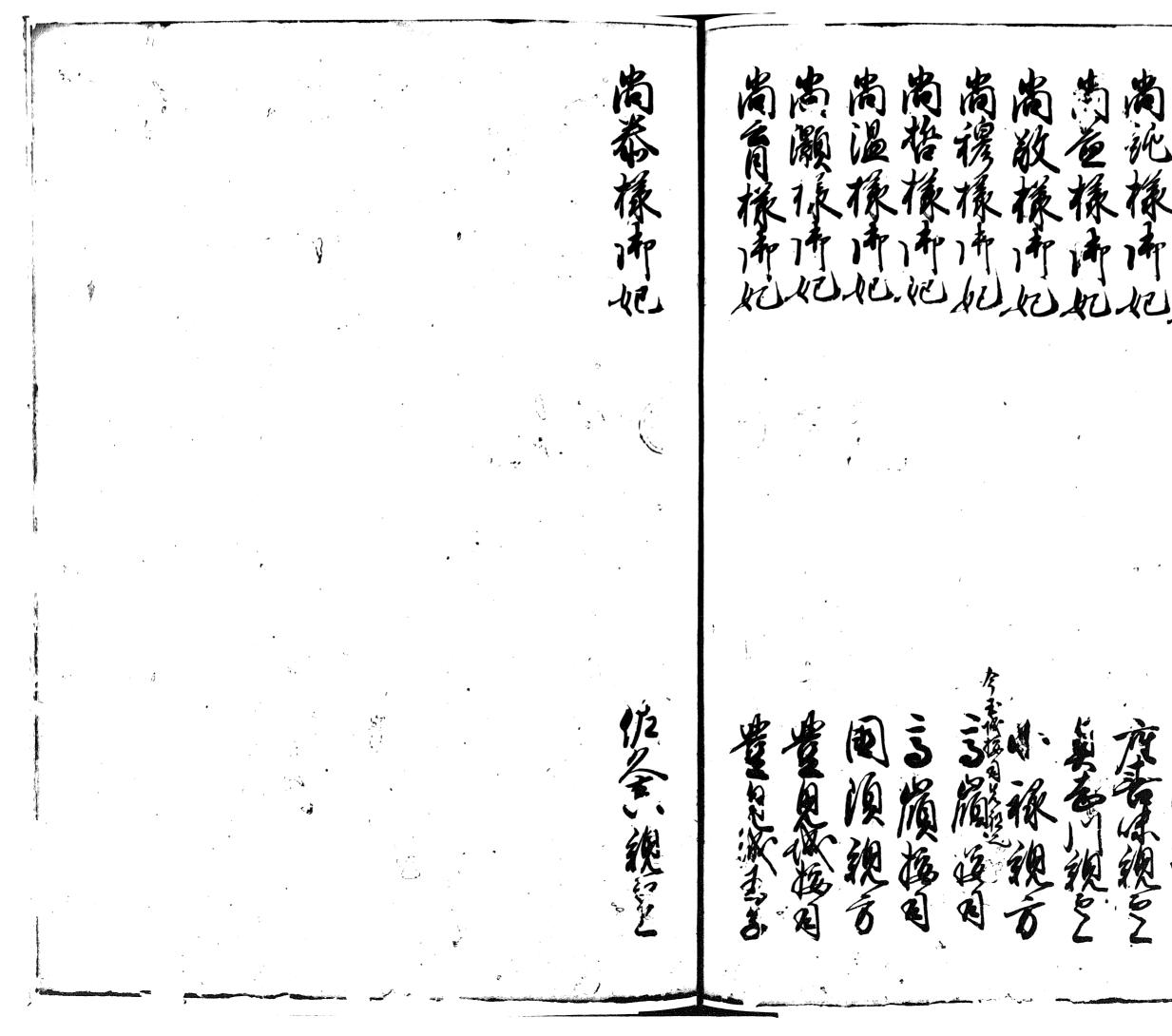
ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library

記えれいちょう 多股沒 通照奇 通照年 神德行 るにいする いたえ 国南京市石品 いろんろうち 夏根 るなるちろう 田福を 同礼い しみぼしろ 地方 個子 らまる の後日 人気 Ŵ J. あなす ころろろうえ 勇方松 うりんれているのう 名乾隆これるうとうをいろう 協定 すれる きんうん K うちょうられとゆ 福 するきち 后党 とまる わまいいなろう 漫園子天王子 人民気まま 大学校ろうちり 5 あいわちま \$ 「行うれ 肉を設 記書をう ううううう 「「ある 山を あらまる こういう 「言院をいう 有社福国まち いろうれてき 行社れる の該好 下の小学ら 他多行人 身風ち うこれれんえ うちち たいわ国 z

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

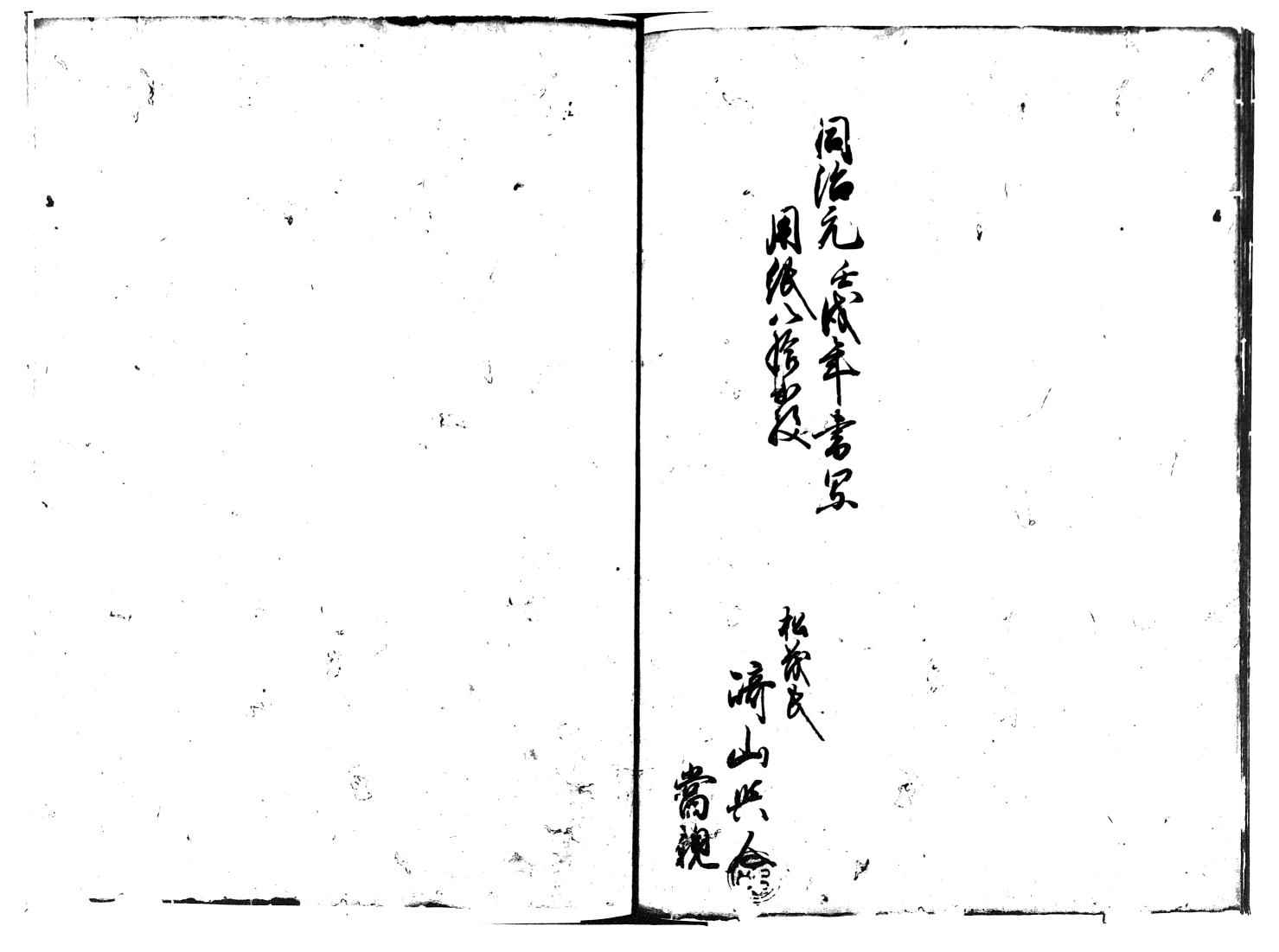
尚慢 周永 周え 尚 尚元禄雨 A ne 南京家様 便 節 」」「中使 ておうれる後 ちらう うちちちちてい PA えをい R 他自己时也能 K うとい家派 けたち 初個事 F 成承援 四国は人をしんけんちょうろう い奉 おれまし ÿ え、いな洞ち えいろものろ n ž Pinto 之刻 夏を御後ろ 国解德所及 A A 12 E X ちんえる 派行山渡る A. ある院面 観を 接到 観る 舰 ふちと 视 盛記 5

ge © 2008 University of the Ryukyus Library

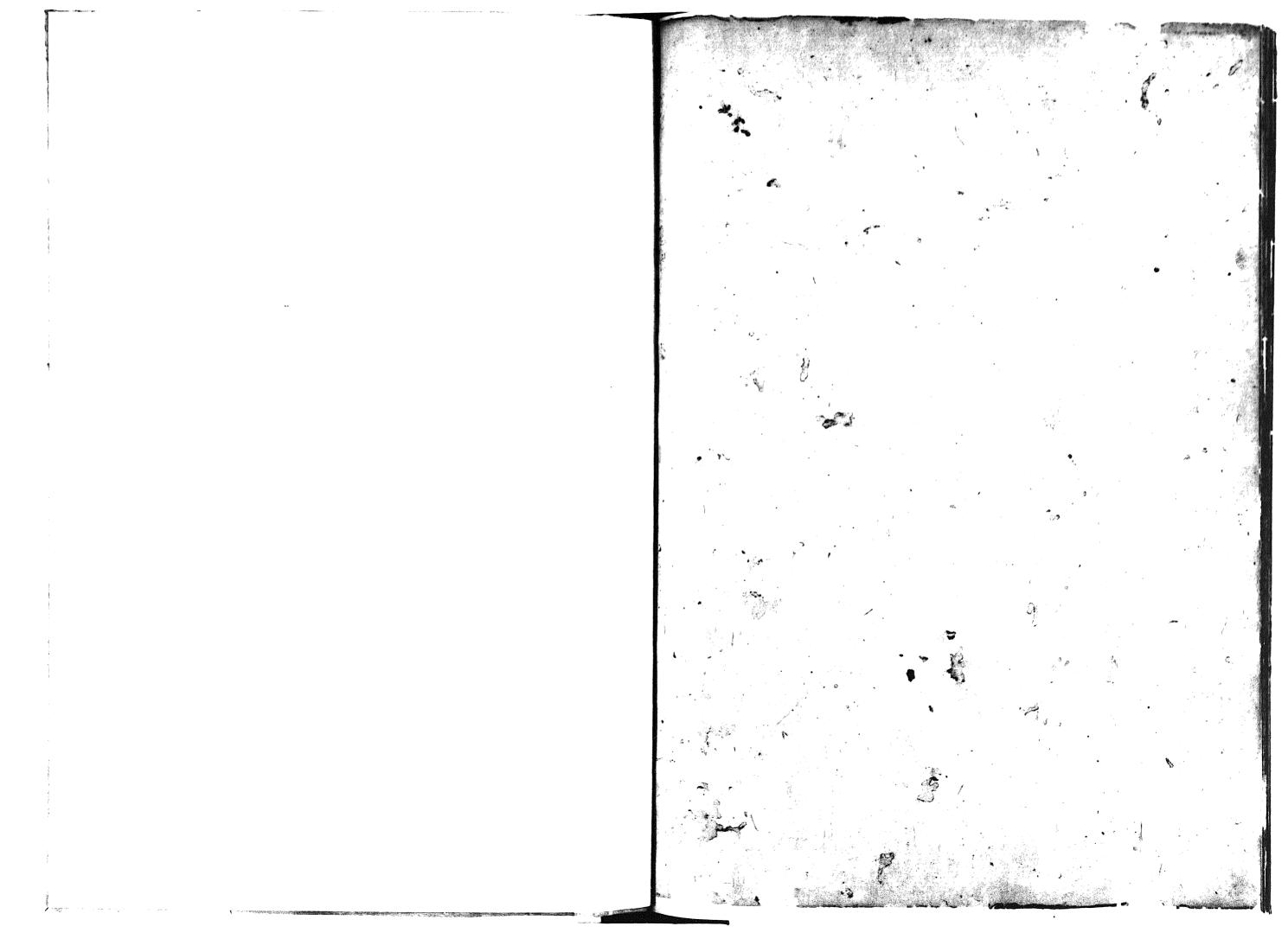


为 K 屋北 in 17 19 i RU 次 親受 級長

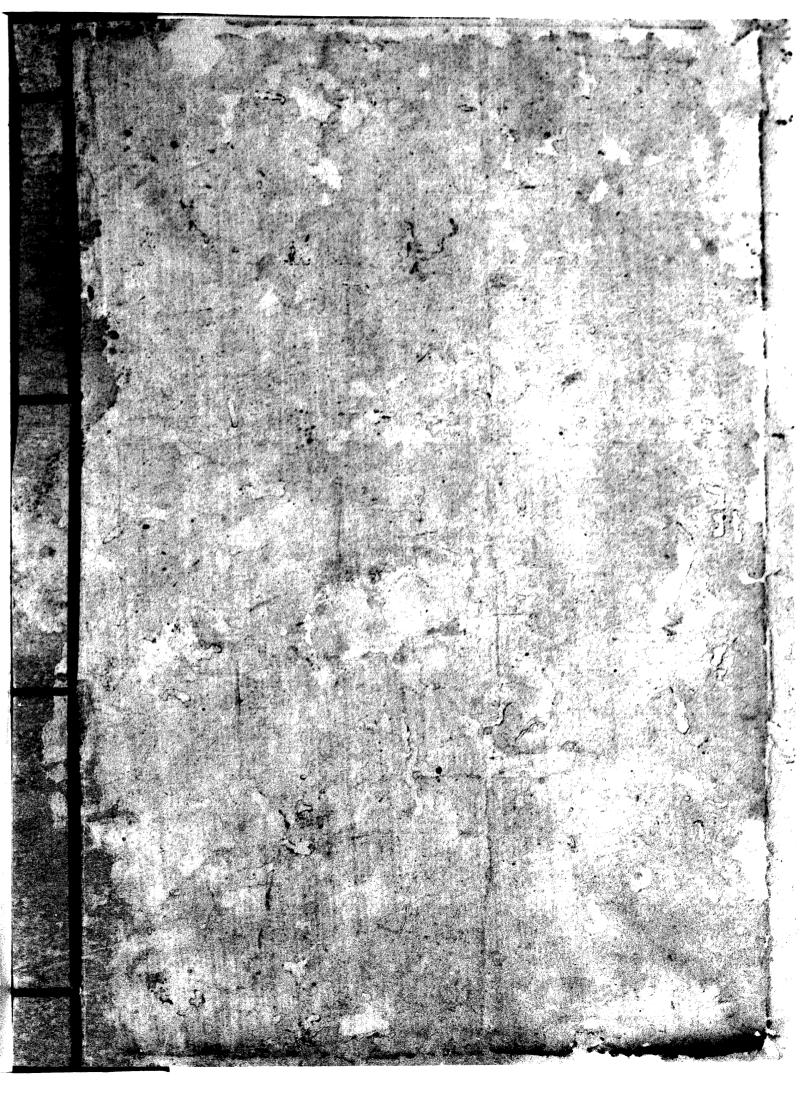
ge  ${f {f \odot}}$  2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library



Digital image © 2008 University of the Ryukyus Library